

令和3年度 小谷村教育委員会 4月定例会 会議録

◎開催日時 令和3年4月12日（月）
開会：10時55分 閉会：11時45分

◎開催場所 小谷村教育委員会 相談・応接室

◎出席者 教育長 関 芳明
教育長職務代理者 太田 久吉
教育委員 太田 明
教育委員 村越くに子
教育委員 片山 弥生

◎欠席者 なし

◎傍聴者 なし

◎職務のため出席した者 教育課長 鷺澤 美幸

1 開 会 (10:55)

○教育長 令和3年度小谷村教育委員会4月定例会の開会を告げる。

教育長が代わりまして、初めての教育委員会であります。不慣れでありますので、皆様から教えていただきながら会を進めてまいりたいと思います。よろしくお願いいたします。

2 日程の報告

日程第1 3月定例会会議録の承認

○教育長 3月の定例会の会議録は事前にお送りしましたが、内容について加筆訂正等ありませんか。 《なしの声あり》

それでは、会議録については異議なしということで署名をお願いしたいが、よろしいでしょうか。

○出席委員 了解する。

日程第2 教育長事務報告

○教育長 (資料説明) 本日の拡大校園長会までは、実施済みのものです。今後の予定になりますが、4月16日には臨時議会が招集されます。19日月曜日の県招致連絡会については、会議を招集せずに、ZOOMで行うという連絡がありました。太田職務代理者も出席していただく予定ですが、教育委員会で一緒に参加をお願いします。事務報告についてご意見や質問など、ありますか。

○全委員 なし。

日程第3 議案上程、説明、質疑、決定

- ・議案第15号 小谷村文化財の指定について
- ・議案第16号 令和3年度小谷村立小・中学校教育課程編成の承認について

○教育長 議案第15号 小谷村文化財の指定について、教育課長に説明させます。

【以下非公開】

【以下公開】

○教育長 議案第16号 令和3年度小谷村立小・中学校教育課程編成の承認についてです。（議案第16号説明）

本日の拡大校園長会議において各校長から説明がありました、教育課程編成についてです。教育委員会で承認することが義務付けられていますので、お諮りするものです。この件について、お認めいただけますでしょうか。

○全委員 異議なし。

○教育長 議案第16号については、承認されました。

日程第4 報告及び協議事項

○教育長 続いて、協議事項についてです。報告ですが、3月議会定例会で一般質問があり、曾根原恵子議員からは「子育て支援センターの拠点と今後の方針は」という質問、吉澤学議員からは「母子父子家庭への援助について」という質問に対しての答弁をお配りしました。（答弁内容朗読）

続いて、子育て支援センターの移動について、この4月から役場保健センター内に子育て支援センターを設置しています。子育て支援係長 山田圭佐美、フルタイムの任用職員 上川みずき、看護師、保健師、助産師ほか数々の資格を持っていますので、幅広く対応していただけていると思っています。

続けて今後の予定です。4月19日、県招致連絡会、5月13日学校園運営委員会、大北市町村教育委員会連絡協議会総会が6月28日に予定されており、会場は白馬村です。

日程第5 自由討議

○教育長 自由討議です、委員の皆さんから、お話はありますか。

○太田久吉委員 拡大校園長会議で、コミュニティスクールについて校長から、校長たちは数年で異動してしまうので進展がないという話がありました。また、信州型コミュニティスクールを来年から国が推奨しているコミュニティスクールに変えていくんだという話がありましたが、前の教育長は、小谷村のコミュニティスクールは「信州型」ではなくて「小谷型」でいくんだと言ったという話でした。小谷型のコミュニティスクールがどういうものなのかハッキリしているのであれば、答えが

出ると思うのですが。奥原先生は1年かけて決めていきたいということをおっしゃっていましたが。

○教育長 奥原先生にお聞きしたところ、「国型」のコミュニティスクールだと報告事項が多いので事務量が相当あるので、前教育長が「小谷型」でやるということになって現在に至っているというお話しでした。制度上負担が相当あるということをおっしゃっていました。

○教育課長 私の感覚ですが、「国型」のコミュニティスクールは、地域が学校を支えて協力していく制度で、小谷村のように活動できる人材に限られている自治体には難しい制度のように感じています。前教育長さんが言っていた「小谷型」というのは、「国型」にも「信州型」にも当てはまらないから「小谷型」と言っていたということで、「小谷型」として目指すものがはっきりしていたわけでは無いように思います。

○太田久吉委員 奥原先生がまとめ役なんですか。

○教育課長 コーディネーターになっていきますので相談役の様な役割をしていただいています。奥原先生と公民館長がコーディネーターになっていて、学校支援ボランティアの保険、学校行事への参加や指導の依頼などしていただいています。

○太田久吉委員 学校がこうやりたいということを決めるのは、学校園運営委員会ということになりますね。その骨になる部分を決めるのは、この会議・教育委員会であって、その基礎になるものは「小谷子育て七つの願い」だと思います。そうであれば、校長が言っている「学校が目指すもの」の答えが出ていると思います。

○教育長 学校運営委員会は別にあるということですか。

○教育課長 学校運営委員会は、全学校に設置することになっていますが、小谷村は、保育園から中学校まで連携した教育を目指すということで、合同で開催しているため、学校園運営委員会になっています。それぞれの学校にはありません。

○教育長 拡大校園長会で、評価ということをおっしゃっていましたが。

○教育課長 コミュニティスクールのコーディネーターが評価するのだと思います。奥原先生が、教頭先生と話をしてお話して評価しなくてはいけないとおっしゃっていましたが、内容はよくわかりません。

○教育長 いつまでに国型にしろとか、期限はあるかもわかりませんが、もう一度よく整理させていただいて、制度上も小谷村としてもどのようにしていくのか、勉強する時間が必要だと思います。他に何かありますか。

○全委員 な し

日程第6 次回委員会の開催予定

○教育長 次回の教育委員会は、おたり学校園運営委員会を開催する予定の5月13日に開催したいと思います。いかがでしょうか。（一同 了解する）

それでは、5月13日木曜日午後4時30分から、教育委員会を開催することになります。

○全委員 了承する。

3 閉 会

○教育長 以上で本日の会議事項は全て終了しました。これで令和3年度小谷村教育委員会4月定例会を閉会とします。ありがとうございました。

(11 : 45)

小谷村教育委員会会議規則の規定により、本会議の顛末を記載し、その内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和3年4月12日

■教育長職務代理者

■委 員

■委 員

■委 員

■教 育 長